

農林水産省「食育実践優良法人 2026」に認定

トヨタ紡織株式会社は、このたび、農林水産省が実施する「食育実践優良法人顕彰制度」において、社員の食生活改善に資する取り組みが評価され、食育実践優良法人として認定されました。こちらは制度発足初年度での認定となります。

本制度は、企業内での健康的な食事の提供や食育活動を通じ、従業員の生活習慣改善を促進するとともに、その取り組みを公表することにより、企業内外に良好な影響を広げることを目的としています。

今回の認定は、当社が継続的に実施してきた社員の健康を食から支援する「TB 食育ぷろじえくと」の取り組みが評価されたものです。社員食堂で開催した、「ベジファーストキャンペーン」や「GO!GO!たんぱくキャンペーン」を通じ、健康的な食環境の整備や食育の啓発を進めてきました。

当社では、今後も社員一人ひとりの健康増進と働きやすい職場環境の提供を目指し、「大人の食育」の推進に積極的に取り組んでいきます。さらに、認定を通じて得た知見を広く共有し、地域社会および業界全体の健康増進に貢献することで、企業価値の向上につなげていきます。

トヨタ紡織の食育に関する具体的な取り組みは、ホームページをご覧ください。

<https://www.toyota-boshoku.com/jp/sustainability/social/health/>



2026
食育実践優良法人